事例No.	2727
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	むろと廃校水族館

事例区分	地域活性化

タグ	・公共施設活用 ・観光 ・関係人口

事例種類	地域活性化

事例内容・タイトル

むろと廃校水族館

出典

令和２年度ふるさとづくり大賞事例集

団体表彰

むろと廃校水族館　高知県室戸市

観光振興・交流　定住促進

概　要

室戸市では、少子化が著しく小中学校の統廃合が続き、廃校の利活用や学校がなくなった地域の衰退への対策が課題となっていた。

ＮＰＯ法人日本ウミガメ協議会が全国に類を見ない廃校を活用した水族館として、学校の雰囲気を活かした懐かしさを感じる展示やユニークな企画に取り組んでおり、室戸市の観光振興や地域の活性化に繋がっている。



【むろと廃校水族館】

評価された点

・廃校は全国でも活用されているが、水族館というのは新しく発想がユニーク。維持費も施設入館料で賄っており、今後も安定した経営を期待したい。
・水族館といえば大規模投資をイメージするが、廃校を活用し、プールにウミガメが泳ぐという意外性が興味深い。仕入れ元が地元漁師であり、地元の飲食店等とのコラボ企画もあり、地域のモノやヒトと、ふるさとを創っていくという連携性を評価。
・廃校の活用で、全国初となる水族館への転換事例。地元漁師等との連携により人気の観光施設となり、交流人口の増加に大きく貢献している。
・【自主性】行政に頼らず工夫。【連携】周辺観光施設、飲食店、地元漁師。【先進性】廃校活用全国初の水族館。【効果】15万人をこえる来場者。【発展性】自施設以外との更なる連携。


【屋外プール】


【館内展示（円形水槽）】